

令和2年度 中田^い活^いき活^いきプラン



みんなで支えあい
ふるさと中田

中田ってこんなまち！！

☆世帯数 約 15,000 世帯、人口 約 33,000 人、29 町内会の連合です。

☆大運動会やサマーフェスティバル、敬老会、文化祭、マラソン大会など、様々な行事が行われ、地域住民がふるさと意識をたかめる機会が数多くあります。

☆二十日会（高齢者の食事会）、友遊会、町ぐるみ健康づくり活動等、地域福祉活動の歴史も長いです。

「中田^い活^いき活^いきプラン」（平成 28 年度～令和 2 年度）は、中田地区の様々な課題を地域の皆さんで解決し、地域の支えあいによって、だれもが安心して生活できるまちをつくるための計画です。

「中田^い活^いき活^いきプラン」でめざすまちは……

- みんなが声かけあって健康で活力があふれているまち
- 高齢者が元気で楽しく暮らしているまち
- 子どもが健やかに育つために地域で子育て支援ができていくまち
- 障がいのある方も地域住民のひとりとして、日常的に交流できているまち
- 困った時にお互いに助け合える仕組みができていくまち



「中田^い活^いき活^いきプラン」令和2年度は、引き続き「中田地区地域福祉保健推進委員会」の3部会を中心に様々な活動に取り組みます。

高齢者支援部会

⇒ 助け合い組織の検討、要援護者カードの更新、災害時の要援護者支援事業との連携

子育て支援部会

⇒ 公園遊びの拡大（葛野・中田第九・宮ノ前・和泉町第二の各公園で開始）、子育てサークル支援

障がい者支援部会

⇒ 第3回ナカダカーポコンサートの開催検討

また、令和2年度の取組として、

「第4期 中田地区地域福祉保健計画」を策定します。

第4期中田地区地域福祉保健計画策定にあたって【参考】

中田地区の特徴

《地区の概要》

- 長後街道、市営地下鉄をはさんで、小規模な住宅地開発や土地区画整理事業などにより宅地化が進んだ地区である。地区内には、市営地下鉄ブルーラインの立場駅、中田駅、踊場駅がある。
- 人口・世帯とも、近年、緩やかな増加が続く。
- 年齢別比率では、30代後半から40代をピークとし、次いで60代後半から70代前半が小さなピークを形成するのが特徴。
- 20年後に向けて人口は緩やかに増加し続け、60代前半がピークとなる。後期高齢者の増加が続き、前期高齢者は減少し始めると予測される。

《地域の課題（気になる点）について》

◎町内会自治会活動の担い手について

- 地域活動や連合行事に関する負担の軽減
- 若い世代の自治会加入促進、活動への参画に向けた働きかけ

◎高齢者支援について

- ちょっとした困りごとに対する生活支援
- 介護予防や健康づくり
- 災害発生時の避難や、徘徊や孤独死防止のための顔の見える関係づくり

◎子育て支援について

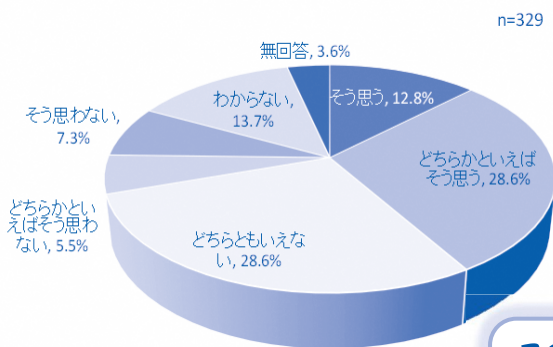
- 25～39歳、0～4歳の人口割合が区内で一番多く、子育て世帯が多い。
- 他区他市から転入し、中田で初めての子育てをしている世帯が多い。
- 駅から遠く、こどもと外出しにくいエリアでは、親子で孤立している状況もある。

◎障害児・障害者支援について

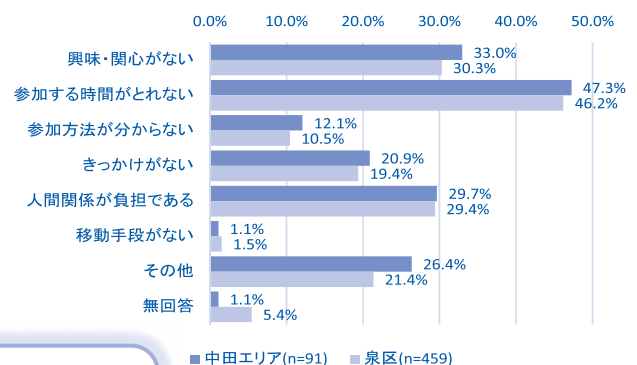
- 障害児・者の地域での居場所（たまり場）がない。
- 災害時における避難所での生活が困難な障害児・者への支援

令和元年度区民意識調査結果（中田地区）から

Q1 自治会・町内会活動など、地域のつながりが深い

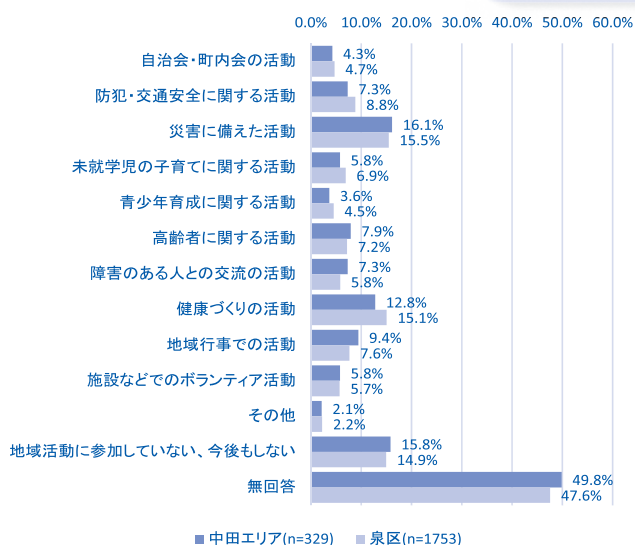


Q2 地域活動への参加をためらう理由

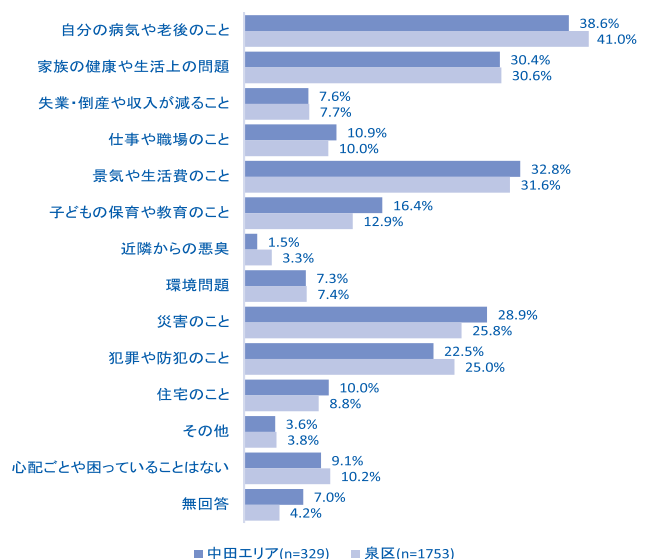


この調査結果などをふまえて
第4期中田地区地域福祉保健
計画を策定します

Q3 今後参加してみたい地域活動



Q4 現在の困りごと、心配ごと



…《問合せ》…中田地区地域支援チーム…

泉福祉保健センター 800-2433

泉区社会福祉協議会 802-2150

踊場地域ケアプラザ 801-2920